



- CONTENTS**
- ジャパン建材 木構造建築課が設計協力・木部施工の『池上線戸越銀座駅』が「平成 29 年度木材利用優良施設」林野庁長官賞に…p.1、p.8
 - J-GREEN 商品紹介…p.2
 - トップ対談…p.3
 - 【安心 R 住宅】国が「安心して購入できる既存住宅」を認定…p.4
 - 四国・九州・関西ジャパン建材フェアを開催！／● 期間限定『快適住実の家』HP 無料作成キャンペーン…p.5
 - イチオシ! Bulls：業界初！〈耐震＋制震〉筋かい金物…p.7
 - 商品情報
 - 合板天気図

「平成 29 年度木材利用優良施設」林野庁長官賞に『池上線戸越銀座駅』が受賞！

木材利用推進中央協議会主催「平成 29 年度木材利用優良施設」の表彰式にて、『池上線戸越銀座駅』（東京急行電鉄株式会社）が受賞しました。昨年の本誌 12 月号で紹介しましたが、上下線のプラットフォームとトイレの軸組を木構造建築課が担当。多摩産材のヒノキ集成柱及び厚さ 50 ミリのスギ集成材パネルを嵌合・相欠によって組み合わせ、ビス留めして構成するフレームでできあがっています。

【施設概要】

古くから地域住民に親しまれてきた木造駅舎の雰囲気を受け継ぎつつ、老朽化対策と利便性の向上を目的に、駅舎リニューアルを実施したもの。そのユニークで優しいデザインは、多くの利用者から好評を得るとともに、戸越銀座の風景を一段と懐かしく温かなものにしている。ここまでふんだんに木材を使った駅舎が実現できることは都会の駅舎ゆえに、高い波及効果が期待でき、地域住民にとって欠け替えない貴重な財産として、将来にわたって存在感を発揮していくものと期待できる。木材のもつ優しさ、温かみ、柔らかさといった特徴を遺憾なく発揮した施設として大いに評価できる実証例となっている。

（『木材利用優良施設受賞施設の概要』コメントより抜粋）

★記事のつづきを p. 8 に掲載しています。

施主：東京急行電鉄株式会社
元請：東急建設株式会社
現場名：池上線 戸越銀座駅
意匠設計：株式会社アトリエユニゾン
構造設計：樫建築事務所
木部施工：ジャパン建材株式会社 木構造建築課
規模：上下線プラットフォーム 55m × 2 他



J-GREEN 商品紹介

J-GREEN とは

地球温暖化が問題となっている昨今、違法伐採が原因で森林減少を防止するために「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」（通称クリーンウッド法）が今年の5月20日に施行されました。木質製品群「J-GREEN」は、クリーンウッド法に基づき、森林認証材など合法性が証明された製品、植林や間伐材利用など環境に配慮した製品をご提案するブランドです。

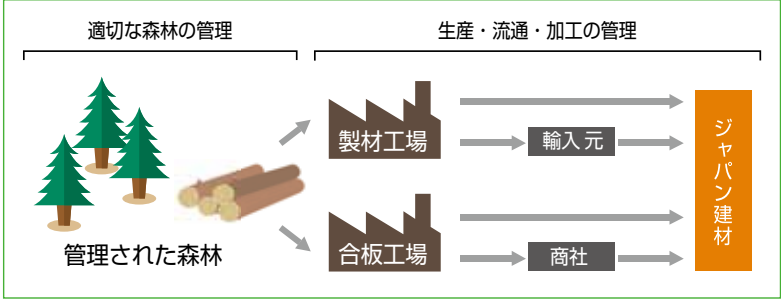
▼ J-GREEN 専用チラシ



国産 新内装用合板

ムクボード杉・桧

▼ 当社の流通方法



J-GREEN 事業の開始からもうすぐ1年。製品ラインナップも30を超えました。国内・海外においても拡大するグリーン製品の需要に応えるべく、広く世の中への普及を目指します。

▼ 選定製品の一例

分類	アイテム	認定・認証	用途
合板	白樺（コア単板 ラーチ） JAS 普通合板 T1 G1 F☆☆☆☆	FSC	内装（現し）・木工
合板	白樺（コア単板 ラーチ） JAS 普通合板 T1 G2 F☆☆☆☆	FSC	内装（現し）・木工
合板	白樺（コア単板 ラーチ） JAS 構造用合板 特類 2級 C-D F☆☆☆☆	FSC	下地・耐力面材
合板	オールファルカタ JAS 普通合板 T2 G2 F☆☆☆☆	合法木材	下地・木工
合板	オールラチ JAS 構造用合板 特類 2級 C-D F☆☆☆☆	合法木材	内装（現し）・木工
合板	桧 JAS 普通合板 T1 B-D（特A） F☆☆☆☆	合法木材	押入れ・内装（現し）
合板	桧 JAS 普通合板 T1 B-D（AB込） F☆☆☆☆	合法木材	押入れ・内装（現し）
合板	アスペン（コア単板 杉） JAS 構造用合板 特類 2級 B-C F☆☆☆☆	FSC	耐力面材
合板	針葉樹 JAS 構造用合板 特類 2級 C-D F☆☆☆☆	FSC	耐力面材
合板	ラワン JAS 構造用合板 特類 2級 B-C F☆☆☆☆	PEFC	耐力面材
合板	ラワン JAS 型枠用塗装合板 T1 B-C F☆	PEFC	型枠
合板	OSB JAS 構造用パネル F☆☆☆☆（カナダ）	PEFC	耐力面材
合板	ラワン JAS 普通合板 F☆☆☆☆（インドネシア）	FSC	下地・木工
合板	地球樹 M クロス *付属品 M コーナー含む	合法木材	クロス下地
合板	国産杉 JAS 造作用単板積層材（LVL）3等 仕上げ材 F☆☆☆☆ フェノール接着剤使用	合法木材	間柱
合板	ファルカタコア メランティフェイスバック（ファルカタコンビ） JAS 普通合板 G1	合法木材	下地・木工
木材	ホワイトスプルス 集成フリー板	PEFC	内装用加工材
木材	メルクシバイン 集成フリー板	合法木材	内装用加工材
木材	赤松 集成フリー板	PEFC	内装用加工材
木材	青森ひば 羽目板 FJ	合法木材	内装材
木材	青森ひば 縁甲板 FJ	合法木材	内装材
木材	赤松・唐松 壁材・天井材 ギンウッド	合法木材	内装材
木材	赤松・唐松 床材 TF-30	合法木材	内装材
木材	赤松・唐松 床材 T-30	合法木材	内装材
木材	杉・桧 ムク・ボード	合法木材	下地・内装
木材	米杉 外壁用パネリング	合法木材	外壁材
木材	米杉 外壁用サイディング	合法木材	外壁材
木材	あづみの松 フローリング 赤松・唐松・桧	合法木材	内装材
木材	ホワイトウッド 羽柄材	PEFC	羽柄材



- 自然環境に配慮した製品を「J-GREEN」として選定し、提案いたします。
- 国内および海外においても拡大するグリーン製品需要に応えるべく、広く世の中への普及を目指します。

ECO FRIENDLY

未来のために 人にも 環境にも もっとやさしく



ジャパン建材は、適切に管理された森林資源の利用を促進してまいります。



ジャパン建材株式会社

クリナップ株式会社

【会社概要】

本 社 東京都荒川区西日暮里6丁目22番22号
資 本 金 132億6,734万円
社 員 数 3,533名（連結／平成29年3月31日現在）
売 上 高 連結113,661百万円（平成29年3月期）

【歩 み】

1949（昭和24）年 故井上登氏が、東京都荒川区で座卓の製造販売で創業
1954（昭和29）年 井上食卓株式会社を設立
1960（昭和35）年 井上工業株式会社に改称し、ステンレス流し台の製造販売を開始
1961（昭和36）年 商標「クリナップ」を取得
1963（昭和38）年 営業拠点第1号 北九州営業所を開設
1968（昭和43）年 業界初の深型シンクのステンレス流し台を発売
1973（昭和48）年 日本初のシステムキッチンを発売、この頃より全国各地にショールームを開設
1983（昭和58）年 クリナップ株式会社に商号変更
1986（昭和61）年 新生産方式CPS（クリナップ・プロダクション・システム）を導入
1990（平成 2）年 東京証券取引所第2部に上場、本社新社屋完成
1991（平成 3）年 東京証券取引所第1部に指定替え
1998（平成10）年 業界初オールスライド収納の「S.S.」を発売
1999（平成11）年 業界初フロアコンテナの「クリンレディ」を発売
2005（平成17）年 業界初「スーパーサイレントe-シンク」採用の「S.S.」「クリンレディ」発売
2006（平成18）年 「スーパーサイレントe-シンク」を「美・サイレントシンク」に名称一新
2007（平成19）年 自動洗浄する「洗エールレンジフード」を発売
2009（平成21）年 創業60周年を第二の創業とし、企業理念「家族の笑顔を創ります」を制定
第二の創業を記念し、4商品を同時発売
2011（平成23）年 東日本大震災被災を乗り越え主力ブランド「クリンレディ」新商品を発売
2014（平成26）年 世界最大級の国際家具見本市「ミラノサローネ2014」に初出展
2017（平成29）年 創業68周年を迎え、更なる「クリナップ」ブランド価値向上を目指す

代表取締役 社長執行役員

佐藤 茂 様

さとう しげる

【プロフィール】

山形県米沢市出身
1976（昭和51）年 山形大学 工学部卒
井上工業(株)（現クリナップ株式会社）入社
2003（平成15）年 同社 鹿島工場長
2006（平成18）年 同社 執行役員 サニタリー事業部長
2008（平成20）年 同社 取締役 常務執行役員
2010（平成22）年 同社 生産本部長
2013（平成25）年 同社 生産本部生産体制再編委員長
2014（平成26）年 同社 専務執行役員
2016（平成28）年 同社 開発本部 生産本部 管掌
2017（平成29）年 代表取締役 社長執行役員 開発本部管掌



「家族の笑顔を作る企業」への挑戦。

座卓日本一からステンレス流し台へ

小川 まず、創業の頃からお話を聞かせていただけますでしょうか。

佐藤 創業は昭和24（1949）年10月5日、櫛材の座卓製造販売を始めて今年で68周年を迎えました。

小川 当初は座卓を製造されたのですね。

佐藤 はい。創業者の井上登はもともと家具職人で、現本社のある東京都荒川区西日暮里、今は『くり夫のパン屋』の場所で座卓2台を作り、それを担いで行商に出ました。でも全く売れない、理由を自問自答した末、座卓の良さがアピールできていないことに気づいて吾妻橋近くのラーメン店に飛び込み、どういう思いで作ったか、これから座卓で生きていくことを店主に吐露したところ、「二つとも置いていけ」と買っていたんだそうです。これが原点で、そのDNAを今に受け継いでいます。

その5年後に井上食卓株式会社を設立して、日本各地の家具店に置いていただくようになりました。さらに昭和32（1957）年には食卓の大量生産を開始し、座卓製造販売で日本一になりました。

小川 座卓は、戦後復興を遂げて皆が幸せになる象徴でもあったのでしょうか。

佐藤 そうだと思います。創業者は、同じ会社で働く私たちを「一家一族」と考え、社員はもとより世の中の全ての“家族の笑顔”を何よりも大事だと考えていました。

そして昭和35（1960）年10月に井上工業株式会社に改称して座卓製造を中止し、ステンレス流し台の製造販売を開始しました。

小川 一気に切り替えたのですね。

佐藤 当時『デコラ』が登場し、櫛材の座卓は、こうした新しい材料を使う製品に押されていくだろうという創業者の判断からです。流し台の木製キャビネットづくりには自社の木工技術を生かし、ステンレスシンクの加工技術者を迎え入れて始めました。

小川 製品は変わっても、食を囲む一助となる製品を世に送り出すコアの部分は変えなかったということですね。

佐藤 はい。昭和33（1958）年以降、団地で採用されたサンウエーブさんのステンレス製流し台・調理台・ガス台のキッチン3点セットを見た創業者が、次に伸びるのはこれだと、当社も発売しました。その翌年、商標『クリナップ』を取得し、昭和48（1973）年に日本初のシステムキッチンを発売。10年後にクリナップ株式会社としました。

ショールームとCPSを両輪とする

小川 商標と社名の『クリナップ』は、「片付ける、きれいにする」という意味の英語“clean up”ですね。

佐藤 実は、キッチン3点セットが、野球の3番・4番・5番打者のクリーンナップトリオを連想させるところからの命名です。

小川 そこでしたか、時代背景を感じさせますね。自前のショールームを開設されたのはいつ頃からですか。

佐藤 昭和45（1970）年、まだ3点セットの時代に都内千代田区飯田橋に開設したのが最初です。その3年後にシステムキッチンを発売してからは全国各地に開設して、現在は103箇所を数えます。

また、昭和61（1986）年にモノづくりのための経営改革を推進するNPS研究会（THE NEW PRODUCTION SYSTEM）に参加し、その翌年に現会長井上強一が社長に就任してCPS（Cleanup Production system）構築の陣頭指揮に当たりました。

その時、創業者も、自分で築き上げてきたものが否定されても、会社が良くなり、将来、社員のためになると信じて取り組んだ、と聞いています。

小川 そこにも、ご創業者の変化・変革を恐れない潔さが反映されていますね。

佐藤 そう思います。当時、私は31歳、「若い君たちがCPSを最前線で推進しなさい」と言われて指導を受けました。ちょうどシステムキッチンが本格的に普及しはじめ、色柄も増えていた頃です。営業現場の受注に生産が追いつかない、慢性的な欠品状態の中で「在庫をもたず、オーダーに基づく多品種小ロット生産・ジャストインタイムの納品体制にする」と言われても、最初は全くイメージできませんでしたが、一つひとつ課題を克服してCPSが回るようになりました。

小川 CPSを今も継続されているのですね。

佐藤 これは、住設機器専門メーカーである当社が、多種多様なニーズに対応する提案力・開発力・営業力・施工する技術・物流などの考え方の柱としているものです。

私たちクリナップは、創業者の気骨と先見の明、諸先輩の粉骨碎身の挑戦によって、日本のキッチンを変革し、近代化してきたと自負しています。

2011.3.11を乗り越えて

小川 クリナップ様のキッチン、洗面台、浴室といえばステンレス素材ですね。

佐藤 ステンレスは衛生的で耐久性があり、水廻りで使う素材に最適です。この素材を大事に巧く使って商品を開発していこうという発想から、ますます素材に惚れ込み、差別化に使う方向へ向かってきました。

小川 それはいつ頃からですか。

佐藤 当社主力ブランド『クリンレディ』をステンレスキャビネットで発売した時からです。実は、その発売予定は平成23（2011）年4月1日でしたが、東日本大震災によって1カ月遅れの発売になりました。

小川 東日本大震災で被災した生産機能復旧に、佐藤社長は生産本部長として陣頭指揮をとられたと伺っています。わずか1カ月遅れで発売できたのは何故ですか。

佐藤 創業者の生まれ故郷であるいわき市に当社の主力生産拠点が 있습니다。地震発生の当日、私は東京の会議に出ていましたので、翌日、自分の目で工場の被害状況を確認めようと、車でいわきに入りました。そうこうするうち原発で異変があったらしい、確かなことは全くわからなかったの

で、「自分の家族は自分で守れ!」と、社員全員をまず避難させました。その時に井上会長の「工場は暫く動けない、お客様からの注文を他メーカーさんに切り替えてもらうように」という大英断が下されて受注ゼロになりました。

でも、ジャパン建材様はじめ皆さんが地震直後から受注を平常に戻されたので、我々はメーカーとして最大限の努力をすべきだと。工場に残ってくれた部長、工場長クラスの十数名と共に、まず、製造再開準備に時間のかかる大きいプレス機械や、金型を移動するクレーンの走行状態確認や調整などを業者と相談しながら進めました。

そして3月第3金曜日に復興を始めようと言う話を部長・工場長に私から携帯電話で伝え、出社指示を出しました。その時点では避難中では何名出社できるか不明でしたが、当日は通常の出社率でした。これで、「できる!」と確信しました。

3月18日に工場を全て回った井上会長から「工場と心中する覚悟で復興する」という決定が社員に伝播され、強い一体感が生まれて一気に弾みがつきました。

そこからライン立上げ、機械修理を進めました。CPSによる1個づくりを30年余り続けていたおかげで機械調整も自分たちでできる体勢ができていました。まず洗面化粧台が作れるようになりました。その1台が完成した時に、誰からとなく「写真を撮ろう」という声が上がリ、製品の前に工場の全員が笑顔で集まった写真が撮れたので、それを全営業所に配りました。この時、メーカーとして「ものが作れる喜び」を改めて噛み締め、営業の方たちには、「販売できる喜び」を感じてもらいました。作れるものを一つずつ増やしていった、4月11日受注開始。最終的に5月の連休明けにステンレスキャビネット『クリンレディ』を無事出荷することができました。



小川 クリナップの皆様の工場復興への喜びが詰まった、いわば起死回生の『クリンレディ』が、ステンレス素材で差別化を図る最初の製品でもあったのですね。

ブランド力強化に全社一丸で取り組む

小川 社長就任の命を受けた時、どんなお気持ちでしたか。

佐藤 井上会長が今年68歳、まだ続投すると思っていましたし、私は生産系と開発系を歩いてきていたので、正直、驚きました。

小川 将来に向けたビジョン、新たな取組

み等についてお聞かせいただけますか。

佐藤 1月1日に社長に就任し、自分なりに会社の現状を分析した結果に基づいて、5日の年始式で決意表明しました。その内容は、「今、うちは負けている、でも悲観はしていない。他社様に負けない商材はある、モノづくりでもCPSという優れたシステムがあり、人財も育っている。営業も一生懸命に取り組んで全力投球している。でも、クリナップとして負けている。その理由は、全社で一丸となって営業を後押しできてないこと。もう一回、“戦う軍団”としてやるべきことをやろう」というものです。

私は、商品を販売するのは営業だけの責任ではなく、全社として取り組まなければいけないことだと思っています。ジャパン建材様にも今以上に扱っていただくためには、一番苦労している営業現場をクリナップ全社一丸となって盛り上げていく会社にする、営業前線に資源を集中して使う、という方針を打ち出しました。

まず8月からの特約店様キャンペーンを実施、若い世代に見てもらえるWEBコンテンツを充実。さらに10月7日からは週2回の番組提供型TVコマーシャル「ART、ステンレス編」を放映開始しました。

小川 自社製品の良さを自ら語る、ここはご創業者の思いに立ち返ったという意味もありますね。

佐藤 はい、ここが正念場です。今回、米国シカゴのミレニアムパークに展示されているステンレスアートを使わせていただいた映像でクリナップの思いや、商品の良さをお客様にお伝えして、ブランド価値向上を目指しています。時間はかかるでしょうが、当社製品に感動してもらえる自信がありますので、数字はついてくると思います。

小川 今後も水廻り商材の開発販売に徹していけるということですか。

佐藤 当社はキッチンと洗面、浴室の専門メーカーなので、その本業を全うしていきたい、そこは今後もブレないところだと思います。その中で富裕層向け商品の開発にも挑戦したいと思います。

小川 日本のメーカーさんにも、そうした商材を作っていただきたいというのが私の強い思いです。『ミラノ サローネ』にも出展されているクリナップ様から富裕層の方たちも振り向くものを世に送り出してくれることを心待ちにしています。

佐藤 富裕層に限らず、お施主様が何を望んでいるかによって情報発信の仕方、見せ方も違ってきます。そこを掴むマーケットインの発想がポイントだと思います。

小川 住宅も、機能や性能だけでなく、感性に訴える時代になっていると思います。そういう意味では、高級アパレルブランドのセカンドブランド戦略が、日本の建材業界でも有効だと思います。

佐藤 夢のある、好きになってもらえるブランドにしていきたいと思います。

小川 私たちジャパン建材は、まず、各地のショールームへ足を運んでいただくお手伝いをさせていただきたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

【安心R住宅】国が「安心して購入できる既存住宅」を認定

国土交通省は、「安心 R 住宅」に係る規定などを 11 月 6 日に告示。12 月 1 日から団体登録の受付を開始し、2018 年 4 月から運用を開始します。

同制度は、既存住宅の流通促進に向けて「不安」「汚い」「わからない」といった従来のマイナスイメージを、消費者が「住みたい」「買いたい」と思える既存住宅を選択できる制度です。そのために耐震性の品質を備え、消費者ニーズにそったリフォームの実施などについて適切な情報提供が行われる既存住宅に対し、国土交通省関与のもとで標章付与を行います。

認定する既存住宅は、右記の要件を満たす必要があり、耐震性や内外装のリフォームはもちろんのこと、インスペクションで雨漏りや不具合がないと認められることが必須になります。

「安心 R 住宅」の要件	
払拭する項目	具体的な基準
「不安」	・耐震性を有すること（現行の建築基準法の耐震基準に適合または、準ずるもの）
	・インスペクションを実施し、「構造上の不具合」および「雨漏り」が認められないこと
	・求めに応じて「既存住宅売買瑕疵保険」を付保できる用意がなされていること
「汚い」	・事業者団体毎にリフォームの基準を定め、基準に合致したリフォームを実施していること
	・リフォームを実施していない場合は、参考価格を含むリフォームプランの情報を付すこと
	・外装、主たる内装、水廻り（キッチン・浴室・洗面所・トイレ）の現況の写真等を情報提供すること
「わからない」	・広告時点において情報の有無等を開示。また、購入検討者の求めに応じて詳細情報を開示すること
	・その他、団体毎に任意で実施する流通支援の取り組み等の情報を開示すること

従来のいわゆる「中古住宅」

「品質が不安、不具合があるかも」
「古い、汚い」
「選ぶための情報が少ない、わからない」

「安心R住宅」 ～「住みたい」「買いたい」既存住宅～

「品質が良く、安心して購入できる」
「既存住宅だけどきれい、既存住宅ならではの良さがある」
「選ぶ時に必要な情報が十分に提供され、納得して購入できる」

耐震性あり

インスペクション済み

現況の写真

リフォーム等の情報

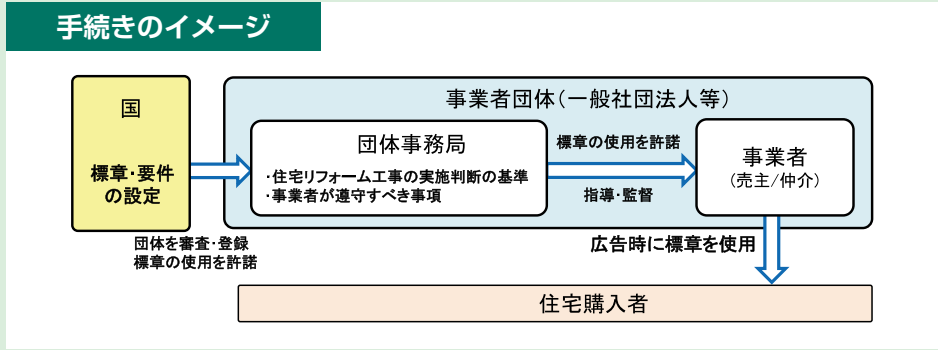
など

ロゴマーク



「安心 R 住宅」の「R」は、
Reuse
Reform
Renovation

安心R住宅



国が一定の品質を確保されている住宅にお墨付きを与えるような制度となっているため、既存住宅への不安が大きく和らぎ、住宅購入の選択肢として本格的に検討する消費者が増えると思われています。

開催しました！ 四国・九州・関西ジャパン建材フェア

10月14日から3週連続で西日本各地でジャパン建材フェアを開催しました。サンメッセ香川にて開催された「第12回四国ジャパン建材フェア」を皮切りに、「第13回九州ジャパン建材フェア」、「第32回関西ジャパン建材フェア」を開催。メーカー様各社ご協力のもと、特価市やタイムセールなどを行い、各テーマにもとづいた躯体展示やセミナーなども実施しました。どの会場も売上目標を達成し大盛況で終わることができ、平成29年度下期のスタートにむけ、弾みのつくフェアとなりました。



14日 サンメッセ香川 四国ジャパン建材フェア
『Zero Energy +Eco Green House ～快適で豊かな家づくり～』



28日 大阪南港 ATC ホール 関西ジャパン建材フェア
『CATCH the WAVE ～つかみ獲れ！～』



20・21日 福岡国際センター 九州ジャパン建材フェア
『住まいを育てる』

ご来場・お買上げ
厚く御礼申し上げます！

期間限定

HP 無料作成キャンペーン

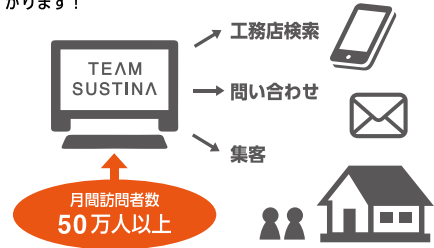
『快適住実の家』では会員様限定に、“TEAM SUSTINA”とのコラボ企画でHP（ホームページ）無料作成キャンペーンを行っています。TEAM SUSTINAとは、ユニオンテック社が運営する建設業界向けの総合サービスで登録者数が5000社を超え、専用のHPには月間50万人以上が閲覧をしています。人気サイトにHPを掲載することでお施主様とのマッチングが可能になると共に、協力会社の募集・求人募集なども行うことができます。無料キャンペーンの受付は12月27日までとなります。詳しくは、各営業所・『快適住実の家』事務局までお問合せください。



『チームサスティナ』に登録&ホームページ作成でこんなメリットが!!

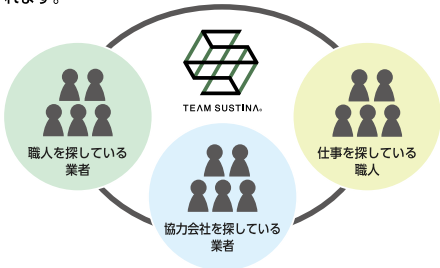
50万人にPRができる！

チームサスティナの月間の訪問者数は50万人以上。ホームページを掲載することで、より多くの人に自社の強みや個性をPRできます。すでに自社のホームページをお持ちの会社様も検索される機会が増え、問い合わせや集客数のアップにつながります！



新しいつながりが生まれる！

チームサスティナには、建設業界に携わる全国4,000社以上、約35,000名（2017年8月1日現在）のメンバーが登録しています。メンバーになることで、新しいつながりが生まれます。



ウイルスの気になる季節は次亜塩素酸 空間除菌脱臭機「ジアイーノ」で空気を洗う

次亜塩素酸
空間除菌脱臭機

ziaino ジアイーノ

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

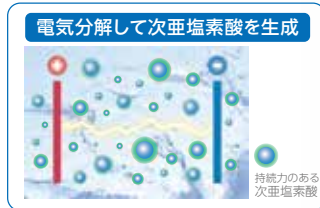
【次亜塩素酸（電解水）を含浸したフィルターに汚れた空気を通過させる「気液接触方式」で除菌・脱臭します。】

菌・ウイルス・ニオイ対策を本気で考える方、「次亜塩素酸」で空気を洗いませんか？
「次亜塩素酸」とはウイルス対策にいまもっとも注目されている有効成分です。すでに介護施設、保育園・幼稚園、病院、ペットショップ等でジアイーノが選ばれており、衛生管理・ニオイ対策が必要な空間におすすめです。



コンパクトタイプ
適用床面積の目安
~40m²
(24畳)

食塩水を電気分解することで、高い除菌・脱臭力のある次亜塩素酸（電解水）が生成されます。次亜塩素酸（電解水）を含浸した除菌フィルターに空気を通過させる「気液接触方式」で、回収した空気をすばやく除菌・脱臭します。



次亜塩素酸が揮発して
床や壁の
付着菌抑制



汚れた空気を
フィルターで
除菌・脱臭

★実使用空間での検証結果ではありません。

※＜浮遊ウイルス＞ 【試験機関】（一財）北里環境科学センター 【試験方法】 25m³の試験空間で浮遊ウイルス数の変化を測定
【抑制の方法】 F-JML30-Wを強運転 【試験対象】 浮遊したウイルス 【試験結果】 15分後に99%抑制を確認 北生2015_3136
＜付着菌＞ 【試験機関】（一財）北里環境科学センター 【試験方法】 23m³の試験空間で付着菌数の変化を測定 【除菌の方法】 F-JML30-Wを強運転
【試験対象】 付着した菌 【試験結果】 4時間後に99%抑制を確認 北生2015_1149

商
品
情
報

暮らしのまんなか、ホームエレベーターを 三菱日立ホームエレベーター

三菱日立ホームエレベーター株式会社

ホームエレベーターは住まいのタテの移動を自由にします。ホームエレベーターの採用理由は、日当たりに良い2階や3階にリビングを設けたい、重たい荷物を簡単に運びたいといった日常生活を快適にするものから、ご自身の将来に備えたり、或いはご両親の介護や車いすを利用するご家族のためになど理由は様々です。より豊かな暮らしの実現にホームエレベーターがお役に立ちます。

安全

はさまりまセンサーを標準装備 業界No.1
ドアが開まりかけたときでも、身体に触れずに反転して閉く！



※ホームエレベーターにおいて、2017年7月現在。

安心

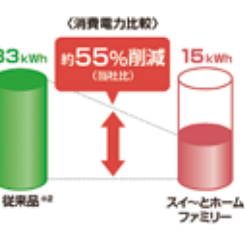
24時間対応のメンテナンス体制
24時間オンラインで監視し万一の場合にも迅速に対応！



○当社設置のメンテナンス会社との契約が必要です。

省エネ

電気代は1ヶ月わずか約400円*
日々の費用が気にならないうれしい省エネ性を実現！



非常時も安心安全

停電になっても安心
停電になった場合でも、内蔵のバッテリー電源に切り替え、最寄りの下方階へ自動運転し、ドアが開きます。

停電時バッテリー運転

地震がきても安心
地震発生時に地震感知器が揺れに反応し、最寄りの階へ自動運転し、ドアが開きます。

P波センサー付地震時管制運転（オプション）

万一の火災にも安心
建物の火災報知器と連動し、あらかじめ設定した避難階まで自動運転し、ドアが開きます。

火災時管制運転（オプション）



住宅完成保証の新しい常識

施主様の建築資金を 全額保護

家づくりに必要なお施主様の建築資金をすべて直接お預かりし、建築中の工事の中断や事故の有無にかかわらず取引会社さん・職人さんへ直接支払される唯一のシステムです。

株式会社ハウス・デポ・ジャパン
www.heart-system.org



ハウス・デポ・パートナーズは家づくりを住宅ローンと各種保険で応援します。

【フラット35】と【団信】が一つになってリニューアル
（平成29年10月1日【フラット35】申込受付分から取扱開始）

リニューアル 1 団信特約料の別払いが不要になります

現在	平成29年10月～
月々の【フラット35】の支払いとは別に機構団信の特約料を年1回支払う必要がある	月々の【フラット35】の支払いに団信加入に必要な費用が含まれ特約料の支払いが不要

リニューアル 2 保障内容が充実します

現在		平成29年10月～		
機構団信の保証範囲	高度障害	新機構団信の保証範囲	身体障害保障	国内団体初
	死亡		死亡	
3大疾病付機構団信の保証範囲	3大疾病	新3大疾病付機構団信の保証範囲	介護保障	追加
	高度障害		3大疾病	
	死亡		身体障害保障	
				死亡

お問合せ・お申込みは……

【三井物産・JKホールディングスグループ企業】
株式会社 ハウス・デポ・パートナーズ
フリーダイヤル：0120 - 887 - 800
Mail: hdp@housedepot-p.co.jp
担当：営業部 尾崎、伊東、北野、荒谷、伊坂、村田
貸金業登録番号 関東財務局長（1）第01508号
日本貸金業協会会員 第005893号





DIT制震筋かい金物

設計も、施工も、今まで通り！

揺れに耐えながら地震のエネルギーを効率的に吸収し、建物の揺れ幅を低減します。剛製の持つ粘り強さ、ゴムの持つ柔軟性や復元力といった相反する機能を両立させ、〈耐震＋制震〉の機能を発揮する商品です。

イチオシ! Bulls

業界初！
筋かい金物と制震装置が
ひとつになった！

壁倍率
2倍用

30^mまで
床合板対応

CHROME
FREE

内使い用と外使い用があります。

POINT 1 現場がうれしい！ 3つの特長

① 設計変更不要

既存の筋かい金物を BullsDIT 制震筋かい金物に代えるだけ。設計の自由度が高く、プランが制限されません。

② 簡単施工

通常の筋かい金物と同じようにビスどめするだけの簡単施工。特殊な加工やわずらわしい施工はありません。

③ 低コスト

予算や効果に合わせて設置数が選べ、低コスト導入が可能。無料のシミュレーションソフトもご提供しています。※

開発元：第一工業大学・横浜国立大学

ハウスプラス確認検査(株) 評定書HP評定(木)-15-004

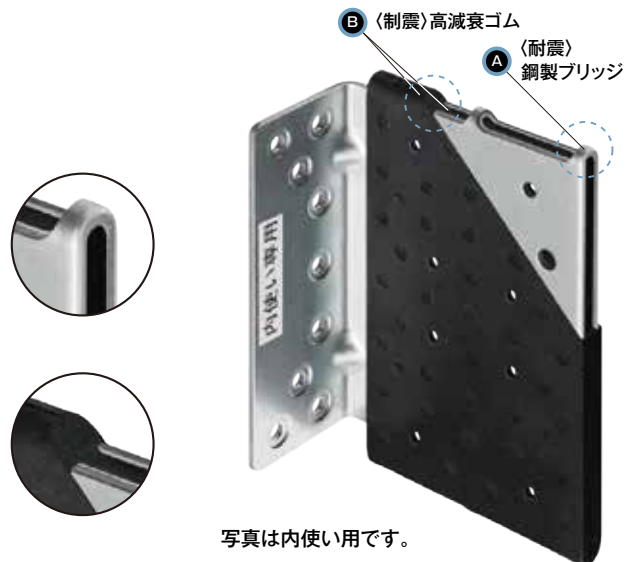
POINT 2 2つのヒミツから生まれる！ 〈耐震＋制震〉の構造メカニズム

A 〈耐震〉二重構造の粘り強さ

金物は二重構造。地震の揺れで筋かいが引っ張られると上下6カ所のブリッジ部が粘り強く受け止めて倒壊を防ぎ、筋かいの損傷も抑えます。

B 〈制震〉高減衰ゴムの吸収・復元力

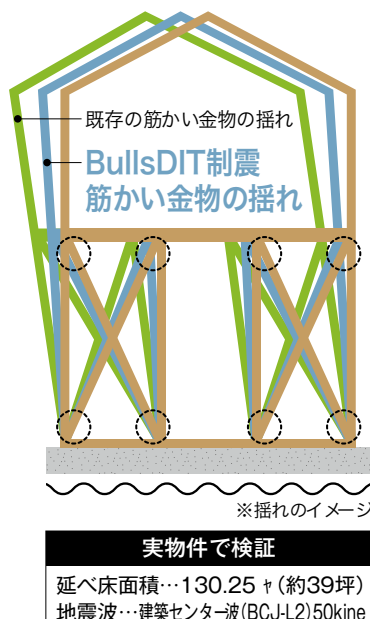
二重構造の内部には高減衰ゴムを充填。地震エネルギーを効率的に吸収して建物の倒壊を防ぎ、筋かいの損傷も抑えます。



写真は内使い用です。

POINT 3 2階床の揺れ幅を低減！ 設置数によって効果が変わります

既存の筋かい金物のかわりに BullsDIT制震筋かい金物を使用すると、2階床の揺れ幅を軽減できます。



※軽減する揺れ幅は、建物形状、配置プラン、地震波によって異なります。

お問合せは、
ジャパン建材各営業所までお願いします。

Bullsテープ 気密・防水用

**ブルズの実績と経験が生んだ
粘着テープは気密・防水に効く！**

- 安心の高耐久性 ●環境に優しい
- 抜群の手切れ性
- 夏・冬OK
- 多種多様



ブルズクロス011
ブルズクロス031

ブルズクロスSBW
ブルズメッシュMCW
ブルズスパンエース

『池上線戸越銀座駅』担当者コメント

ジャパン建材 木材部 木構造建築課 安達 裕

設計協力を経て実物大モックアップの製作は 2015 年 4 月桜満開の東急電鉄基地にて行われ、この時の設計が今回完成の原型となっております。製材・加工を経て実際の施工が 2016 年 5 月から開始され、10 月末に木工事完成となりました。設計のスタートから完成まで約 3 年間を要しております。諸事情から工期が遅延、また深夜作業がほとんどの現場であり、管理・施工には通常の現場とはかけ離れた

苦勞がありました。開業 90 年のホーム上屋のリニューアルに携われた事は受注企業として大きな足跡を残せたと考えております。木質の材料が多くの方に常時見ていただける数少ない建築の一つと思います。ご覧の際は日の出の時刻、夜間の照明に浮かぶ時間帯が特に印象的ですので足を運んでみてはいかがでしょうか。



実物大モックアップ



合板 天気図



晴れ

ジャパン建材 合板部
部長 猪爪 清和

新設住宅着工数

2017 年 9 月度は 83,128 戸（前年同月比 2.9%減）で 3 カ月連続の減少となった。

その内、木造住宅については 48,385 戸（同比 2.7%減）で 3 カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は 95.2 万戸で前月比 1.0%増、3 カ月ぶりの増加となった。利用関係別では持家が 24,883 戸（前年同月比 2.7%減）で 4 カ月連続の減少となり、貸家は 37,521 戸（同比 2.3%減）で 4 カ月連続の減少、分譲は 20,202 戸（同比 5.3%減）で 4 カ月ぶりの減少となった。

分譲の内訳はマンションが 8,628 戸（同比 9.2%減）で 4 カ月ぶりの減少となり、戸建ては 11,347 戸（同比 2.2%減）と先月の増加から再びの減少となった。

建築工法別ではプレハブが 12,282 戸（同比 10.2%減）で 4 カ月連続の減少、2 × 4 は 11,142 戸（同比 5.2%減）で 3 カ月連続の減少となっている。

国内合板

9 月の生産量は 27.5 万 m³（前月比 103.2%、前年同月比 104.0%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は 26.3 万 m³（同比 103.2%、104.1%）となり、出荷量は 26.7 万 m³（同比 107.0%、104.9%）となった。

国内針葉樹合板は生産・出荷ともに 26 万 m³台と高水準の状態。特に出荷量は過去最高の出荷数量となり、低水準で推移している在荷量が更に減少しており、これからの需要に対応できるか不安が過る。

輸入合板

9 月度入荷量は 21.7 万 m³（前月比 92.8%、前年同月比 93.0%）となった。国別では 12mm 品中心のマレーシアからの入荷量が 8.9 万 m³、インドネシアからの入荷は 6.4 万 m³となっている。1 ～ 9 月平均の入荷量は、前年の 104.0%と増加はしている。

原木の供給不足については最悪期を脱し増加傾向ではあるが、良材丸太が少ない関係で生産バランスが崩れていることや、雨期に入る事や、更なる増税話も出ており、シッパが価格的に強気姿勢を崩すことは考えにくく、先行き仕事が見えている分は早めに手配し、玉を確保する事が肝要と考える。今後も価格が上昇傾向であることは頭に入れておきたい。

12 月以降も国内合板、輸入合板共に入手困難な状況で晴れの状態が続くと思われる。どちらも早め早めに手配していきたい。

JK お客様
センター

お聞かせ下さい。お客様の声！
フリーダイヤル 0120 (563) 568 受付時間：平日 8：30 ～ 17：20
土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

企画
発行

ジャパン建材株式会社 営業推進部

〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-22
TEL:03-5534-3711（代） FAX:03-5534-3855（代）
URL: <http://www.jkenzai.co.jp>